

第 2516 回例会

逗子ロータリークラブ Weekly Report

2013-2014 NO. 30 2014年2月20日

本日の進行 (18:30)
植田麻記子氏(国際親善奨学生)
「留学帰国報告」
一次回のお知らせ
2月27日 (12:30)
金井信高氏 (神奈川県防災対策課長)
「神奈川県の防災について」

会長◆石田 隆
 会長功外◆藤吉一哉
副会長◆村松邦彦
 ◆橋 克巳
幹事◆岡本 久
SAA◆福嶋謙之輔
会計◆市川 浩
 直前会長◆岩瀬浩人
 会報委員長◇宝子山泰久

例会日: 第1・2・4 木曜日 12:30
 第3 木曜日 18:30
 第5 木曜日 18:00
 例会場: 「カンティーナ」
 逗子市新宿 1-3-35
 TEL: 046-870-6440
 事務所: 逗子市逗子 1-9-26
 萬屋ビル 2F
 TEL & FAX: 046-873-0226



E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: <http://www.zushi-rc.com/>

「Let's realize Rotary !!」

— 2515 回 例会記録

2014年2月13日 —



石田会長の時間

さて本日の卓話は、村松副会長による「逗子の教育」についてですので、教育に関連するお話をさせていただきます。

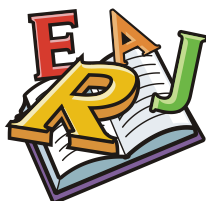
昨日の読売新聞に出ていたニュースで、大学おける英語科目で中学1年生が学習するBe動詞を一般教養科目の必修科目であったり、又は明らかに中学高校レベルの教科を大学履修科目として学ばせている大学が266校あり、対象の大学、大学院が、文部科学省から大学教育にふさわしい水準に改めよう求められたとの事です。

何故そのような状況になってしまったのか？ ゆとり教育による授業時間の削減、教科書と教員の指導方法、教員の質も含め全てに問題があったと私は思います。現在の中学英語1の教科書は以前と違い、初めから会話スタイルで構成されていてBe動詞と一般動詞が混在していて英語を0から本格的に習う中学1年生には大変理解しにくい内容になっています。基礎中の基礎を疎かにして応用だけを取り入れても無理な話です。

現在、企業のグローバル化により就職活動をする上でも英語力が大変重要になってきています。現在はTOEICのスコアが三菱グループ等の会社は、990満点中800点が基準になってきていると言われています。ちなみに韓国サムソングループの入社基準は、900点以上です。日本企業が海外市場で何故サムソンに競い負けしてしまうのかも理解できます。このスコアの差は、海外に於いて営業力の差につながり、プレゼン能力の差が歴然としているという事です。

多くの日本企業は、国内市場が主戦場ではなく海外が主戦場になってきている今こそ、英語の教育改革を急がないといけないと思います。将来の日本を担う若者には海外で堂々と対等にわたりあえる語学力を身につけてもらい世界へ羽ばたいて行ってほしいと願っています。

そして文部科学省には特に英語教育の再考と改革を進めて欲しいと願う次第です。



報告

藤吉会長エレクト：地区協議会開催案内 4/20 (日)

12:00~13:00 登録 場所 東海大学湘南キャンパス
 登録締切 3/17(月) 登録料 8,000 円/1 人(クラブで支払) 出席義務委員長には、いづれご案内します。

藤吉奉仕プロジェクト外委員長：3.11 ALL=逗子 Movement

Vol.3 3.11 を忘れない献花と鎮魂のブースに参加を。



逗子の西の端 戦後の小坪のこと 草柳 博 (パート2)

❖風評で知っていると思いますが、昭和20年10月20日小坪にとって忘れられない大災害が起きた。私は直前迄その現場にいて、兄を失いましたので、記憶から離れません。❖その日の午前、小学校の運動会の予行があり、午後は、崖道横のトンネル内にある対艦砲台(現在の湘南の風「もやい」の裏)には、午後より管理者がいないとの口コミで子供達が遊びに行った。❖砲台はボタン一つで前後に動き、砲門も上下に動くため、1年生から6年生が群がって操作していた。付近には火薬の詰まった箱が多々あったが、その箱のひとつに食用缶詰があったとの事で、大人達が壊しながらトンネルの奥に入っていた。❖まわりには火薬が10cm四方に積み上がっていた。奥に入った大人の1人が、ローソクが短くなった、と捨てたため火薬に引火し入口付近に遊んでいた小学生14名が直撃を受け(火傷)命を落とした。大人達は裏口に通じる抜け穴で難を逃れた。❖この記録は行政・教育委員会・新聞記事にもありません。何故かという、昭和18年4月~昭和25年7月迄、逗子は独立してなく、記録は防衛施設局にのみに有り、あとは口実に頼るだけです。

“未就学児まではよく遊び、小学校では基礎学力をしっかり身に付け、中学校では体力・気力・知力・英語力を養え”



(逗子市教育委員会 前委員長)

●逗子の小・中学校の始まり

明治5年8月の学制発布に先立ち神奈川県では、明治4年に郷(ごう)学校の回達を行い、現在の逗子市市域においては、同年9月に小坪村香蔵寺に、堀内村(現葉山町)相福寺の堀内郷学校の小坪支校としてはじめて公共的性格をもつ教育機関が設立された。

また、明治5年7月に逗子村には、寺子屋を営んでいた民家に逗子学校(逗子小学校の前身)が設置され、まもなく同村延命寺に移転した。終戦後、昭和22年5月逗子小学校内に新たに横須賀市立逗子中学校が開校した。

●逗子市の小学校・中学校の現状 逗子・沼間・久木・小坪・池子各小学校5校と、逗子・久木・沼間各中学校がある。児童数は市内合計総数2,669名(平成25年5月①日現在)以下人数はすべて同日現在で、864名の逗子小が最多、260名の池子小が最少。生徒数は同1,216名で、574名の久木中が最も多く、255名の沼間中が最も少ない。

ちなみに教員数は小学校が市内合計総数141名(うち女性が94名)、中学校が同87名(うち女性が37名)です。市内のどこの学校を選ぶかについては、中学校は自由選択制のままだが、小学校は昨年廃止され住居地区毎となり選択権がなくなった。

●逗子市の教育費 逗子市の平成25年度一般会計総額は194億8,686万円。そのうち教育費は全体に占

める割合の7.1%にあたる13億8,328万円です。但し教員の給与等の人件費は県から支払われるため含まれていません。平成25年度予算の生徒一人当たりの学校教育費は、小学生が156,347円、中学生が140,854円です。

●逗子市教育行政の三つの指針 能力育成のための重点施策…①子どもたちの学力の向上(学校教育の基本となる学力の向上にどう取り組むのか)②課題に迅速に対応する学校づくり(保護者や児童生徒のニーズに応えるために学校は何にどのように取り組むべきなのか)③教員の指導力の向上(教員の資質や指導力を向上させるためにはどのような取り組みが必要なのか)。

●教育委員会の仕事 主なものでは教科書の選択。同一市内は同一の教科書を使わなければならないから。英語は『文法』重視の教科書を今までは選択。

●逗子市の子どもたちの学力 神奈川県は全国で第10位の学力成績だ。秋田県が第1位だが、同県は各々の子どもごとに宿題をだすなど工夫をして家庭学習に力を入れている。

本市でも保護者との連携のもと学習環境の確立や家庭学習の習慣付けの推進が望まれる。

これからの課題 ① 教育格差の是正 ② 基礎学力の充実 ③ 子どもに対ししっかりした方向付けをする保護者の助言と指導 ④ 理念を持った教育の必要性 ⑤ 特に小学校では英語教育よりも日本語教育の充実が大事。

担当:会報編集委員 三宅 謙

■ニコニコBOX 本日合計 ¥30,000 累計¥ 1,341,000

石田君…先週の大雪には参りました。明日も要注意ですね。
市川君、船津君、矢部(房)君、三宅君、匂坂君、服部君…村松会員、スピーチよろしくお願ひします。

臼井君…村松会員のスピーチに期待して。

毛利君、宝子山君…村松会員、地元の話楽しみます。

大野君…明日、明後日箱根に新人研修に行ってきます。

桐田君…ネクタイしてきました。

川上君…今年は上下動激しいが、やはり上げ潮基調!

安藤君…先日原子力推進機関の日本代表と会ってきました。

矢部(光)君…45年ぶりの大雪、雪かきで筋肉痛。北国に住む苦労が身にしみる。

長野君…雪降って 腰固まる。

桐ヶ谷君…雪雪、又明日も。

村田君…明日又大雪とか!?

村松君…明日もまた雪予報、例年より寒い日々です。

藤吉君…寒くてたまりません。

山口君…大雪大変です。卓話よろしく。

草柳君…2.8の雪凄かった。明日も雪の予報。卓話(逗子の教育)聞きたいです。

福嶋君…見事な雪景色でした。

鈴木(安)君…明日明後日又大雪だそうで、ゴルフ当分ダメ。

岩堀君…早く春が来ないかなー、雪うんざり!

寺嶋君…日本のメダルも増えてきました。金メダル期待しています。

【出席報告】会員数 48名(出席免除 6名) 出席数 27名:出席率 57.45% 前回修正出席率 64.44%